

① 回答企業の内訳

業種	件数	構成比率(%)
製造業	14	26.4
建設業	14	26.4
小売業	17	32.1
卸売業	0	0.0
サービス業	8	15.1
全体	53	100.0

調査時点：令和4年6月30日現在

発送件数：105

回答件数：53

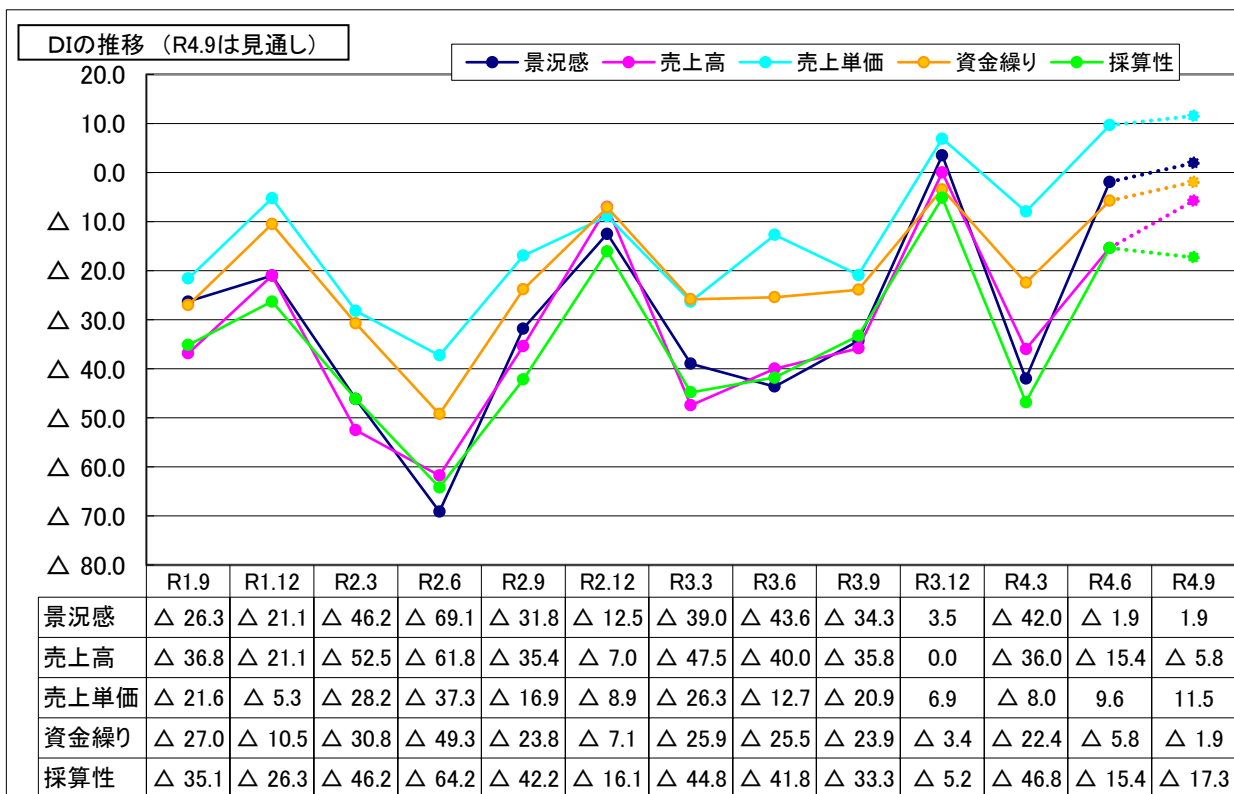
回収率：50.5%

※ 以下の表などにおける『DI』とは、『増加・上昇・好転』の割合(%)から『減少・低下・悪化』の割合(%)を差し引いた指数

② 今期(令和4年度第1四半期)の状況/DI

業種	景況感	売上高	売上単価	資金繰り	採算性
製造業	△ 7.7	△ 23.1	0.0	△ 15.4	△ 7.7
建設業	△ 35.7	△ 35.7	28.6	△ 7.1	△ 57.1
小売業	11.8	△ 11.8	5.9	0.0	5.9
サービス業	37.5	25.0	0.0	0.0	0.0
全体(今回)	△ 1.9	△ 15.4	9.6	△ 5.8	△ 15.4

○ 今期、売上単価の数値はプラスを示した。その他のDIはマイナスを示したが前期と比較すると全ての項目で改善という結果となった



③ 来期(令和4年度第2四半期)の見通し/DI

業種	景況感	売上高	売上単価	資金繰り	採算性
製造業	△ 7.7	△ 7.7	0.0	△ 15.4	△ 15.4
建設業	△ 21.4	△ 21.4	7.1	△ 7.1	△ 50.0
小売業	11.8	△ 11.8	29.4	5.9	△ 11.8
サービス業	37.5	37.5	0.0	12.5	25.0
全体(今回)	1.9	△ 5.8	11.5	△ 1.9	△ 17.3
全体(R4.3)	△ 8.0	△ 10.0	10.0	△ 16.0	△ 22.4
全体(R3.12)	△ 16.1	△ 22.8	1.8	△ 12.5	△ 28.1
全体(R3.9)	△ 19.7	△ 22.4	△ 19.40	△ 23.9	△ 24.2
全体(R3.6)	△ 16.4	△ 18.2	3.6	△ 18.2	△ 23.6
全体(R3.3)	△ 15.3	△ 15.3	△ 13.6	△ 13.6	△ 29.3

改善予測 (「来期」見通しから「今期」を差し引いた値、プラスの場合は今期より来期の方が上昇するという予測)

改善予測(今回)	3.8	9.6	1.9	3.8	△ 1.9
改善予測(R4.3)	34.0	26.0	18.0	6.4	24.4
改善予測(R3.12)	△ 19.6	△ 22.8	△ 5.1	△ 9.1	△ 22.9
改善予測(R3.9)	14.6	13.4	1.5	0.0	9.1
改善予測(R3.6)	27.3	21.8	16.4	7.3	18.2

○ 改善予測は、採算性以外のDIはプラスを示し、今期より来期は改善すると予測した。

※ 「景況感判断」における理由等は、別紙参照

④ 今期(第1四半期)直面している経営上の問題点

	(%)
仕入単価の上昇	64.2
原材料の高騰	58.5
経費の増加	37.7
エネルギーコストの増加	35.8
需要の停滞、売上の減少	34.0
納品の遅れ、商品欠品	26.4
従業員の確保難	22.6
販売単価の低下・上昇難	20.8
新型コロナウイルス感染症による経営悪化	15.1
後継者の育成・確保	11.3
大企業の進出や過当競争による競争の激化	7.5
その他	1.8

○ 直面している経営上の問題点で多かった回答は、「仕入単価の上昇(前期52.9%)」が64.2%、次に「原材料の高騰(前期49.0%)」が58.5%であった。エネルギーコストの増加が(前期25.5%)大幅に増加した。

※ 「その他」の個別意見、「経営上の問題点」における具体的意見等は、別紙参照

⑤ 新型コロナウイルスの影響について

業種	改善された	影響が出ている	半年以内	1年以内	影響は出ない	わからない
製造業	7.1	71.4	7.1	0.0	0.0	7.1
建設業	0.0	28.6	0.0	0.0	42.9	28.6
小売業	23.5	52.9	0.0	0.0	5.9	17.6
サービス業	37.5	37.5	0.0	0.0	12.5	12.5
全体	15.1	49.1	1.9	0.0	15.1	17.0

○ 「影響が出ている」が全体で49.1%(前期62.7%)と割合が減少した。

⑥ 各月の売上減少(前年同月比)について

製造業	50%以上	30~50%	20~30%	20%未満	不変	増加
4月	0.0	0.0	23.1	7.7	38.5	30.8
5月	0.0	0.0	0.0	38.5	38.5	23.1
6月	0.0	0.0	15.4	30.8	46.2	7.7

建設業	50%以上	30~50%	20~30%	20%未満	不変	増加
4月	7.1	7.1	0.0	14.3	50.0	21.4
5月	14.3	7.1	14.3	14.3	42.9	7.1
6月	14.3	7.1	14.3	14.3	42.9	7.1

小売業	50%以上	30~50%	20~30%	20%未満	不変	増加
4月	11.8	5.9	17.6	23.5	17.6	23.5
5月	0.0	17.6	11.8	29.4	17.6	23.5
6月	0.0	5.9	29.4	23.5	17.6	23.5

サービス業	50%以上	30~50%	20~30%	20%未満	不変	増加
4月	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	50.0
5月	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	50.0
6月	0.0	0.0	0.0	25.0	37.5	37.5

⑦ その他の影響について

(%)

影響内容	製造業	建設業	小売業	サービス業	全体
顧客数の減少	57.1	14.3	41.2	37.5	37.7
現地サプライヤーからの仕入が困難	7.1	7.1	0.0	0.0	3.8
取引先の事業停止や休業等の発生	21.4	7.1	17.6	0.0	13.2
入荷の遅れ・商品の欠品	21.4	71.4	70.6	12.5	49.1
仕入先変更による調達コストの上昇	21.4	7.1	17.6	0.0	13.2
他地域への営業活動等に支障が発生	14.3	7.1	0.0	0.0	5.7
資金繰りが困難	21.4	0.0	0.0	12.5	7.5
従業員の休暇取得による労働力不足	7.1	21.4	0.0	12.5	9.4
その他	0.0	7.1	0.0	25.0	5.7

※ 「その他」の個別意見、別紙参照

⑧ 活用した(検討している)支援策について

(%)

無利子・低金利融資	41.5
石川県事業復活支援金(県)	28.3
事業復活支援金(国)	26.4
雇用調整助成金(国)	20.8
IT導入補助金(国)	18.9
小規模事業者持続化補助金(国)	13.2
ものづくり補助金(国)	5.7
事業再構築補助金(国)	5.7
その他	1.9
産業雇用安定助成金(国)	0.0

※ 「その他」の個別意見、別紙参照

⑨ 原油価格高騰の影響

(%)

影響状況	製造業	建設業	小売業	サービス業	全体
大きな影響がある	14.3	14.3	35.3	37.5	24.5
影響がある	71.4	78.6	47.1	50.0	62.3
影響はない	0.0	7.1	5.9	12.5	5.7
今後、影響が出ると思う	7.1	14.3	5.9	12.5	9.4

⑩ 原油価格高騰の影響

(%)

どのような影響	製造業	建設業	小売業	サービス業	全体
燃料費の増加	64.3	85.7	52.9	75.0	67.9
原材料費の増加	71.4	64.3	41.2	37.5	54.7
運送費の増加	50.0	57.1	41.2	25.0	45.3
光熱費の増加	28.6	28.6	41.2	50.0	35.8
その他	0.0	0.0	11.8	0.0	3.8

※ 具体的な意見等は、別紙参照

⑪ 消費税インボイス制度について

(%)

策定状況	製造業	建設業	小売業	サービス業	全体
既に登録は完了した	14.3	35.7	41.2	0.0	26.4
登録に向けて準備中である	50.0	35.7	29.4	25.0	35.8
どのような準備が必要かわからない	21.4	7.1	5.9	25.0	13.2
特に何もしていない	7.1	21.4	23.5	50.0	22.6

⑫ 雇用情勢

(%)

影響内容	製造業	建設業	小売業	サービス業	全体
過剰状態	7.1	0.0	0.0	0.0	1.9
適正水準	71.4	64.3	76.5	87.5	73.6
不足状態	14.3	35.7	23.5	12.5	22.6

※ 「景気全般」に関する意見等は、別紙参照

注 小数点以下の数値処理により、トータルが「100%」にならない項目があります。